

神戸夫人

武田 繁太郎
え・青木 一夫



お華の稽古道具を手提げ籠にいれ、夕食のお菜の買物も命じられて、サツちゃんは、午後の三時ごろでかけたまま、いつまでたっても戻ってはこなかった。

五時をすぎ、六時ちかくなっても、さっぱり戻ってくる気配がない。

「どうしてるのかしら？いつもなら、お華の稽古は、一時間か一時間半ですむのに」

そろそろ夕食の支度にもかからねばならず、神山夫人は、念のために、お華の先生の宅に電話してみた。

ところが、きようにかぎって、サツちゃんは、お稽古にやっこず、先生も待ちくたびれていると言う返事なのだ。

「まあ、じゃ、あの娘、いったい、どこへいったのかしら？」

神山夫人が、目をパチパチさせているところへ、やつと七時ちかくなつて、とっせん、サツちゃんが大阪駅の構内から電話をかけてきた。

「奥さん。いま、第2なにわの順番をとるのに、並んでいます。どうにか座席がとれましたから、早くおばあちゃまに大阪駅まできてもらってください」

「第2なにわ？ あなたが並んでいるって？」

神山夫人は、電話のままで、鳩が豆鉄砲を食ったような、啞然とした顔になっていた。

だが、事情だけは、ともかくも呑みこめた。サツちゃんは、お華の稽古にいくと言って家をでたまま、神戸から大阪駅へ直行し、東京行き急行の席順をとっていたのだ。

ひと月ほどまえ、東京から神山家のおばあちゃまが遊びに来て、長逗留していたが、やつとミコシをあげて、帰京することになった。

ところが、運わるく、秋の旅行シーズンにぶつかって特急券がなかなか手にはいらぬのである。神戸初発の「銀河」でもよかったのだが、この寝台券が、これまた、かんたんには買えなかった。

いつもは、国鉄の知人に頼んで、切符を手配してもらっていたのだが、運のわるいときは重なるもので、この知人も、十日ほど出張して、神戸には戻ってこないと言う。

「それじゃ、思いきって飛行機にするか」
ゆうべも、神山氏が夕食のとき言ったが、

「滅相もない。飛行機なんて、あたしや、途中で死んでしまいますよ」

昔氣質で、ガンコなおばあちゃんは、飛行機が、まるで死出の旅路にとびたつ、カンオケのように思えてならぬらしい。

「じゃ、仕方がない、国鉄の人が戻るまで、待つんだなべつにいそぐ用もないんだから」

けさも、神山氏が苦笑しながら出勤していったが、そのときの氏の言葉が、サッチちゃんには決定的なショックであつたらしい。

（ああ、これ以上まだ十日ちかくも、おばあちゃんにいられたんでは、もうたまらないわ）

そう思うと、サッチちゃんは、矢も楯もたまらなくなりついに独断専行の挙にでたにちがひなかった。

もうとつくに還暦をすぎているおばあちゃんは、江戸ッ子氣質の、氣ッ風のいい老女だが、なんと言つても、ホーケン的な思想の持主で、「お手伝いさん」を昔流儀のままに、召使いかなんかのように思いこんでいた。

そんな観念で、ひさしぶりに神戸の息子の子にやってきても、サッチちゃんをビビシとこき使った。いや、「お手伝いさん」を服れものにさわるみたいに、オソルオソル使っている神山夫人の態度が、おばあちゃんの目には、齒がみしたくなるほど不甲斐なく写り、夫人にまで文句を言う始末だった。

「おばあちゃん。昨今ではね、『お手伝いさん』は、カズノコみたいな、稀少価値があるんですよ。だから、大切に使わないと——」

なんて、夫人が説明してやっていた、

「いいえ。きびしくすることは、あの娘のためにもなるんですよ。しっかりシツケをしておいてやらないと、あの娘がお嫁にいつてから、自分で困りますからね」

と、てんでうけつけず、サッチちゃんの箸の上げ下げにまで、目をひかせていった。

面喰つたのは、サッチちゃんだった。こんな台風みたいなおばあちゃんだが、ひと月ちかくもいすわって、家じゅうを吹き荒れては、たまつたものではない。しかも、その被害の九割は、サッチちゃんひとりであびねばならぬのだ。

サッチちゃんは、しだいにユウウツになり、しだいに不気味になった。

（ソモソモ、あたしは奥さんにお給料をもらい、奥さんに雇われているんだわ。おばあちゃんは、旦那さまの生みの親かもしれないけど、あたしとは雇傭関係なんかないはずだわ。あたしに命令する権利なんて、ありっこないじゃないの。バカにしてるわ）

そういうおばあちゃんの越権的態度が、サッチちゃんにはイマイしくてならず、とうとう我慢のならぬ心理的状态に追いこまれていったらしい。

「どうも困つたことになったものだらわ」

神山夫人も、十日、二十日とたつうちに、二人の険悪な空気に気づき、ひとり心を痛めていた矢先きだった。

夫人は、どちらにも言い分はあると思ひ、どちらの肩を持つつもりもなかった。だが、イヤなおばあちゃんを追いつめるために、無断で大阪駅までかけていったサッチちゃんのフルマイだけは、許すわけにはいかなかった。

「サッチちゃん。あなた、そんな勝手なことをしたら、困るじゃないの。座席をとってくれたのはありがたいけれど、おばあちゃんお帰りになる準備もまだだし、いまさらじゃ、とつても大阪までいけませんよ」

神山夫人も、つい日ごろになく、きつい言葉で受話器のむこうのサッチちゃんを叱つた。

「そうですか。三時間も並んだのに、モッタイないなあ。じゃ、奥さん、この座席、どうします？」

「仕方ないわ。ともかく、そのまま、あなた、帰ってきなさい」

「え？ 奥さん、あたし、このまま、帰ってもいいんですか」



存知ではなかったんですか。変ですわね？」

まったく、あいた口がふさがらない、とは、このときの神山夫人の心理状態だった。

じっさい、「お手伝いさん」は、ちかごろでは、カズノコ以上に貴重な存在だった。神山家では、小学校二年の腕白坊やをカシラに、三人の幼児をかかえていて、あんまり丈夫でない神山夫人は、「お手伝いさん」なしでは、どうにもやっていけぬ状況にあった。

そこで、末娘のエコちゃんが生まれたころから、必死になつて、アチコチに「お手伝いさん」の物色をしたのでおいたのだが、むろん、いい返事をくれる相手は一人もいなかった。

ところが、あんまり期待もしていなかった、遠い埼玉からひよつくり候補者があらわれたのだ。夫人のオイの一人が、埼玉の在にあるY高校の体操教師をしていたがこの春の卒業生に一人だけ「お手伝い」志願者がいて、しかも、尊敬する先生のオバサマの家なら、神戸までいてもいいと言ふのだった。

「まあ、なんてありがたいことかしら？」

と夫人は神にも感謝したい気持ちで、一も二もなく無条件で、きてもらうことにした。それが、サツちゃんだったのだ。

神山夫人は、はるばると埼玉の山奥にある実家まででかけていき、Y高の校長さんとオイの体操教師立ち会ひのもとで、サツちゃんをもらいうけてきた。

条件は、お給料、月六千円、週休制で、ボーナスは年三カ月。そのうえ、週二回は、お華と洋裁の勉強に通わせる。その学資は、雇主負担。まあ、高校卒業生なら、その辺が妥当なところだろうと、夫人も承諾した。

ところが、サツちゃんは「村一番のちから持」と自慢するだけあって、人並みはずれて元気がよかったが、また、人並みはずれて荒っぽかった。毎日、カラスの泣かぬ日はあって、サツちゃんが台所のものをコワさぬ日と

「ええ、いいわよ。すぐ帰きなさい」
「はい、じゃ、あたし、帰ります」

そこで電話を切ったのだが、後日、考えてみると、このとき夫人は、ウマウマと、サツちゃんに一杯食わされたような気がしてならぬのだった。

その夜、サツちゃんは、いつまでたっても戻ってほかなかった。十一時すぎ、若い娘の身を案じて、念のため大阪にいるサツちゃんのオバサン宅に電話してみると、意外にも、サツちゃんは、第2なになにに、で、故郷の埼玉に帰ってしまったと言ふのだ。

「発つまえに電話してきましてね、奥さんが、せっかくなつた座席だから、おまえ、帰きなさい、とおっしゃつてくださったので、あたし、しばらく休暇を頂いて、帰ってきます、と申しております。あら？、奥さん、ご

てない。だが、そんな欠点は、モノのかずではない。ともかくも、「いて頂たく」だけで、夫人には、感謝このうえもなかったのだ。

埼玉の実家に帰ったサツちゃんは、自称「休暇」を十日ほどとると、もうおばあちゃんもいなくなったところだと見計ったのだろう、ある日、とつぜん、「アスタツ」という電報をよこしてきた。

だが、こんどは神山氏が許さなかった。

「どういう神経の持主なのか。図々しいにもほどがある。だいたい、世の中を甘くみすぎているんだ。そういうことじゃ、本人のためにもよくない。もうこなくてもいいと、はっきりことわりなさい」

妻の立場も考えないで、断乎とした口調で言う良人に神山夫人は、内心大いに不満だったが、しかし、考えてみると、サツちゃんという娘の心のなかが、なんとなく不気味になりだしてきた。

性質は明朗で、素直だと思っていたのに、いったん思いつくと、目的のためには手段をえらばず、自分のエゴにむかって突きすすんでいく、そういう突拍子もない無軌道ぶりが、夫人には、不可解そのものだった。

夫人もまた、すぐ「カエルニオヨバヌ、イサイフミ」という電報をうちかえし、つづいて、ややお説教めいた便りをおくった。

それから、十日、二十日と、サツちゃんからはなんの音沙汰もなかったが、ちょうどひと月たった、ついせんだって、サツちゃんは長い便りをよこしてきた。

「カエルニオヨバヌ」という夫人の電報が、サツちゃんにはよほどショックのようだった。つまり、彼女は、夫人がそんな電報をよこすとは、ユメにも考えていなかったのだろう。

——奥さま。私はほんとうに呆然としてしまいましたそして、はじめて夢からさめたように、自分の行動を反省いたしました。あのとき、自分はどうしてあんなこと

をしてしまったのだろう？ 自分で、自分の心がわかりません。でも、ほんとうにいけないことでした。つくづく自分の非が悔いられてなりません。奥さまにあんなにやさしくして頂いたのに、心からおわび申しあげます。

あれから、神戸に戻ることも許されず、私は泣きながら、兄の許をたずねました。そして、無理を言って、兄の会社に入れてもらい、いま、毎日、自分を忘れて、けんめいに働いております。でも、いい経験をさせて頂きました。この経験を無にせず、これからは、少しでも、いい娘になれるよう努力していきたいと思っております。勤めの身でヒマありませんが、来月には、お休みをもらって、私の荷物を頂たいにかがいます。それまでは、ご面倒でも、おあずかり下さいますよう、お願いいたします。

末筆ながら、旦那さま、お坊っちゃん、お嬢ちゃんによろしくおつたえ下さいませ。——

夫人は、あつ氣にとられた。これはまた、ちゃんとした分別もある、筋のおつた便りではないか。いったいどっちのサツちゃんを信じればいいのか？

「ママ、ママ」と、うるさく膝に這いあがってくる末娘のエコちゃんをかかえあげながら、神山夫人は、いまだきの若い娘の心が、いよいよわからなくなってくるのだ。

(この項終り)

後編
記集

□ みなと神戸の中心部、中突堤に素晴らしい、ポート・タワーが殆ど完成近いし、東遊園地には、虹色の噴水を勢よく噴き上げているし、相楽園の迎賓館も、文化の日を中心に出来あがり、三宮地下街の工事も夜を日について行われなんとなく活気にあふれています

それに、11月には、日米市長・商工会議所会頭会議が行われました。国際港都こうべは外人観光客も多く、神戸っ子ではグラビヤなど英文の解説も加えてみました

□ 神戸のカラーを盛り込むために、写真特集「秋の神戸港」カメラ堀内初太郎氏が企画してみました。また、みなとの祭の日に、海の女王のみなさんにご無理を言って、神戸と女性をいれました

□ 深夜の神戸を探ろうと、白川渥先生と勇躍、パトロール・カーに同乗。事件はないか」と延々三時間も同乗、兵庫、平野、会下山、神戸駅、三宮、布引と転てんしかし同乗の警官があきれる程平穏無事。先生に毎夜乗っていただけは、事件も少なくなりそうです」と言われて白川先生もガツカリ

□ 宝塚歌劇は創立50年を迎えます。宝塚の大御所クラウスのスケージュールはいっぱい。仕事の間の隙を縫ってようやく、神戸っ子のために時間を割いていただきました。

《小泉》

＊おわび11月号より印刷諸費の値上げのためお安く定価を90円にいたしましたのでご了承くださいませようお願いします。



神戸っ子
ごあんない



6ヶ月分	六五〇円
1年分	一三〇〇円

☆ 月刊「神戸っ子」をお買い求めの時には左の本屋さんでどうぞ

大丸	書籍部	神戸大丸五階
そこう	書籍部	三宮十合七階

漢口堂三宮店 京町筋角
漢口堂湊川店 湊川商店街

流泉書房 センター 街
文洋堂 国際会館 1階

第一書房元町通1丁目

文	文
館	堂
元	元
町	町
通	通
5	3
丁	丁
目	目

☆月刊「神戸っ子」に広告を掲載して、お店を、又商品をご紹介

なさりたい方は、月刊「神戸っ

月刊「神戸っ子」NO・32

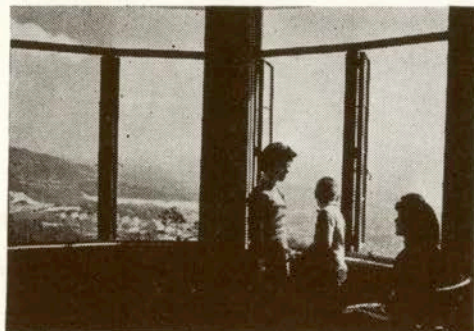
発行／昭和38年11月10日
編集・発行／小泉康夫

発行所・月刊「神戸っ子」編集室
神戸市葺合区御幸通8丁目9ノ1

TEL ②② 7 0 3 7・頒価90円

お茶と音楽とダンス

マヤ・カジュアルコーナー開設!



* コーヒーとケーブル往復乗車券付
で 150円のM. C. C. クーポン券を
ご利用ください

* 発売先きは / まやケーブル駅

* 毎週土曜日 6時より、名曲による
カジュアルダンスパーティを開きます。



摩耶観光ホテル

神戸市灘区まやケーブル山上駅

(86) 1231代



ご贈答にお歳暮にどうぞ

直輸入羅紗専門店・紳士服・婦人服

シマキ洋服店

神戸店 生田神社東門筋 ③7950・8055 ②2597
大阪店 北区梅ヶ枝町92ヤノシゲビル1階 (362)9515

港の見える
レストラン

コラル キタノ



ST

神戸 北野クラブ TEL 231 2251-3

Grill & Tea Room
candle

喫茶&グリル
バター焼

きゃんどう

・クラス会・コンパ
小宴会 ¥600より

至元町 至三宮

・営業時間
AM1.00~AM1.00

柳筋 ロード センター街

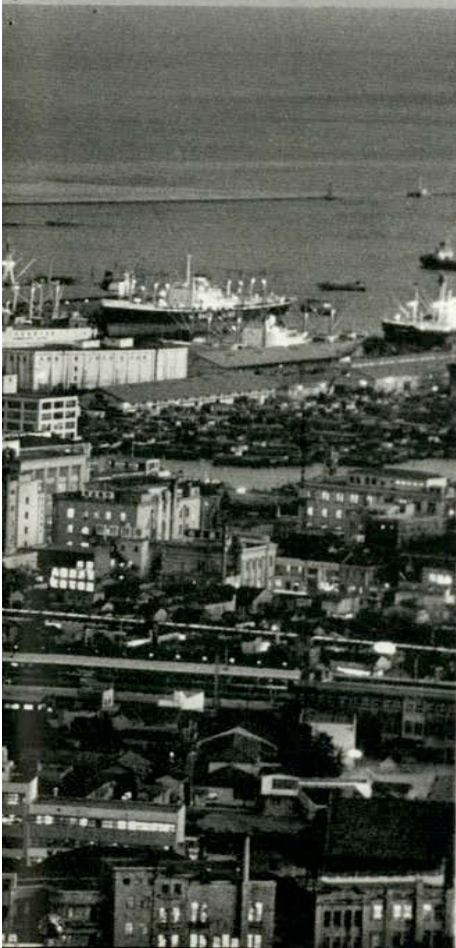
神戸ミの宮トアロード 高架山側東角 TEL (31) 9991





KOBE

Kobe, with the biggest seaport of Japan, has many faces. Under the sun the bustling business is in full scale. Flags of all nations flutter. Green mountains stand as a background of the city's skyline. And at night it is like jewels scattered on velvet.



秋の神戸港

港の船に灯がとまり、ネオンがようやく輝き始める頃
秋の神戸港はたとえようもなく美しい。ちよっと高い町のビルの屋上からでもいいし
すこし、足を運んで、諏訪山や、再度山の金星台までいけば、ロマンチックな港の秋の夕暮がひろがり、白い船体の外国船が、突堤ごとに灯に浮かんで、夢のように美しい
十字架をかかげた教会が、いいところに点在して、港まじの情緒を描きだしている。
メリケン波止場は、停泊している船の船員たちがしきりに出入りする。

秋には修学旅行の生徒たちが列をつくって、港内を遊覧する。名所旧蹟をめぐって疲れた、生徒たちは、世界の国旗がひらめく巨船を見て、素直に喜び、そこに、いろいろな夢をたくす。

小さな遊覧船が、防波堤に近づくと、鷗たちが飛び立って歓迎してくれる。

秋深い神戸港は波ひとつなく、静かだ。

カメラ・堀内初太郎





コウベでみがく
世界の宝石

直輸入

神戸宝石

トアロード

大丸上ル 300メートル

タニジ

③ 2397

神戸百貨店会

KOBE HIGH CLASS SHOP GROUP

*宝飾品 Jewel・Pearls

- ①宝飾 御木本真珠店 国際金館1階
Mikimoto Pearls International House
②宝飾 田崎真珠店 新館金館5階
Tanaki Pearls Kobe Shinbun
③宝飾 北村真珠店 元町通二丁目
Kitamura Pearls 3-0072
④宝飾 タジマジュエリー 元町通二丁目
Tajima Jewel 2-0387
⑤時計と宝飾 美田時計店 元町通三丁目
Mita Watch Shop 3-1798
⑥宝飾 神戸宝飾 元町通二丁目
Kobe Jewel 3-2397

*紳士洋服・洋品 Tailor & Men's shop

- ⑦紳士服 柴田吉洋服店 元町通二丁目
Tailor Shibata 4-0693
⑧ネクタイ 元町バザー 元町通一丁目
Motomachi Bazaar 1-0401
⑨紳士服 三恵洋服店 元町通二丁目
Tailor Mitou 4-7290
⑩男子洋品 神戸屋 元町通二丁目
Kobe-ya Men's Shop 2-0233
⑪男子洋品 千秋堂 元町通四丁目
Senshudo 4-6989
⑫男子洋品 フナキヤ 元町通三丁目
Funakiya 3-3617
⑬紳士服 十字屋洋服店 元町通五丁目
Tailor Juiya 5-0388
⑭洋品雑貨 サノヘ 元町通二丁目
Sanohei 3-4707
⑮ワイシャツ 神戸シャツ 元町通二丁目
Kobe Shirt 3-2168
⑯男子洋品 サカエ 元町通二丁目
Men's Shop Sakae 2-0885
⑰紳士服 洋服の幹渡 元町通二丁目
Watanabe 3-1530
⑱女生活品 ニッケショールーム 元町通三丁目
Nikke Showroom 3-0901
⑲紳士服 神戸テーラー 阪急西口・西
Kobe Tailor 3-2817
⑳男の服飾 マツ 元町通二丁目
Mac Men's Shop 3-0557
㉑紳士服 シマキ洋服店 元町通二丁目
Tailor Shimaki 3-0557
㉒紳士服 大和屋のシャツ 元町通二丁目
Yamatoya Shirt 3-0557
㉓洋品雑貨 リリアン 元町通二丁目
Lilian Shop 3-5677
㉔婦人洋装・洋品 Ladie's Shop 元町通二丁目
Maxim 3-7111

- ②服飾雑貨 エスターニュートン 元町通一丁目
Esther Newton Tor Road 1-818
③洋品 スギヤ 元町通二丁目
Sugiyasu Shirasa 3-4366
④ハンドバッグ シラサ 元町通二丁目
Shirasa 3-4366
⑤洋品 オカダ 元町通三丁目
Okada 3-0081
⑥洋装 トーレイ洋装店 元町通二丁目
Tolei Kobe Shinbun 3-1188
⑦洋品 マスヤ 三宮一丁目
Masuya 3-0212
⑧輸入服地 マルゼン 元町通二丁目
Maruzen Ruts Street 3-0212
⑨繊維製品から 化製品まで カネボ 元町通二丁目
Kanebo Kobe Store 4-0244
⑩婦人・紳士服 セリザワ 元町通二丁目
Serizawa Center-Gai 3-0909
⑪婦人服飾 マミ 元町通二丁目
Mami Center-Gai 3-0404
⑫毛皮 うえだ毛皮店 元町通二丁目
Fur Ueda 3-0686
⑬毛皮 ベニー毛皮店 元町通二丁目
Bennie Furrier (Furs) 3-3277

*装身具・服飾品 Accessory・Dress

- ⑭ベッ甲 太田ベッ甲 元町通一丁目
Ota Co. (Tortoise-shell ware) 3-6199
⑮ハンドバッグ アクセサリー イクシマヤ 元町通一丁目
Ikushimaya 3-2415
⑯アクセサリー 芸 元町通二丁目
Geimu Tor Road 3-0939
⑰婦人・紳士靴 クロス靴店 元町通二丁目
Cross Shoes Tor Road 3-0939
⑱和装 Kimono, Geta 元町通二丁目
Chingaraya Center-Gai 3-8368
⑲和装 ちんがら屋 元町通二丁目
Chingaraya Center-Gai 3-8368
⑳和装 みよしや 元町通二丁目
Miyoshiya Daimaru 3-3388
㉑和装 まる喜 元町通二丁目
Maruki Center-Gai 3-4478
㉒和装 丸福履物店 元町通二丁目
Marufuku Center-Gai 3-4358
㉓衣類 中川衣装店 元町通二丁目
Nakagawa Center-Gai 3-5855
㉔衣類 くるや衣装店 元町通二丁目
Turuya Daimaru 3-0360

*美容 Beauty Shop

- ㉕美容 美容室あきら 元町通二丁目
Akira Beauty Shop 3-4461
㉖美容 ボヌール 元町通二丁目
Bonheur Beauty Salon 3-1176
㉗美容 マキシ美容室 元町通二丁目
Maxine Beauty Shop 3-4917
㉘コンタクト レンズ 国際コンタクトレンズ 元町通二丁目
International Contact Lens Kobe International House 3-3161
㉙美術・工芸品 Art 元町通二丁目
Motomachi Gallery 3-3559

- ②陶器・磁器 末積製 元町通二丁目
Suezumi Tor Road 3-0909
③工芸店 磯川工芸店 元町通二丁目
Isokawa Tor Road 3-0909
④陶器 淡洲 元町通二丁目
Tanshudo Tor Road 3-0909
⑤陶器 播磨 元町通二丁目
Harishin Tor Road 3-0909
⑥陶器 播磨 元町通二丁目
Tuboya Tor Road 3-0909

*家具・家庭・文化用品 Furniture・Family

- ⑦家具 永田良介商店 元町通二丁目
Nagata Ryosuke Shop Daimaru 3-1290
⑧家庭用品 ヤノスポーツ 元町通二丁目
Yano Sports Tor Road 3-1213
⑨家庭用品 刃物金物菊秀 元町通二丁目
Kikuhide Co., Ltd. 3-0276
⑩家具 カメヤ 元町通二丁目
Kameya Toy Store Center-Gai 3-0090
⑪眼鏡 神戸眼鏡院 元町通二丁目
The Kobe Optical Co., Ltd. Center-Gai 3-0158
⑫カメラ コヤマカメラ 元町通二丁目
Koyama Camera Shop 4-2334
⑬家庭用品 富田屋 元町通二丁目
Tomitaya Tor Road 3-3962
⑭家具 大上靴店 元町通二丁目
Oue Trunk Co. 1-0401
⑮家具 高橋靴本 元町通二丁目
Takahashi Tor Road 3-1172
⑯家具 福井商店 元町通二丁目
Fukui Furniture Center-Gai 3-2702
⑰電器製品 元町電気 元町通二丁目
Motomachi Electric Co., Ltd. 3-7011
⑱薬品 三星堂薬局 元町通二丁目
Sanseido pharmacy 3-0330

*菓子・喫茶・茶室 Cake・Tea-room

- ⑲菓子 風月堂 元町通二丁目
Fugetsudo Tor Road 3-0695
⑳菓子 亀井堂本家 元町通二丁目
Kameido Honke Tor Road 3-1615
㉑菓子 雁治郎給本舗 元町通二丁目
Ganjiroame-Honpo Tor Road 3-1615
㉒菓子・喫茶 寿本 元町通二丁目
Kotobuki-Honpo Tor Road 3-0381
㉓菓子 ドン 元町通二丁目
Donq Tor Road 3-1750
㉔チョコレート モロゾフ 元町通二丁目
Morozoff Tor Road 3-3855
㉕菓子 ユーハイム 元町通二丁目
Juchheim Tor Road 3-0694
㉖菓子 ヒロタ 元町通二丁目
Hirota Confectionary Tor Road 3-2340
㉗菓子 ユーハイムコンフェクト 元町通二丁目
Juchheim Confect Tor Road 3-0150
㉘菓子 二つ茶屋 元町通二丁目
Futatsuchaya Tor Road 3-0755
㉙菓子 本高砂屋 元町通二丁目
Hon-Takasagoya Tor Road 3-2468
㉚菓子 花見屋 元町通二丁目
Hanamiya Tor Road 3-2470

長崎堂本店

- *和洋料理 Eating House
①ステーキ キングス・アームズ 元町通二丁目
King's Arms Tavern 3-7714
②ステーキ コウベ・ステーキ 元町通二丁目
Kobe Steak 3-0372
③ステーキ もん 元町通二丁目
Mon 3-1120
④和洋料理 竹葉亭 元町通二丁目
Chikuyotei Sannomiya Hankyu 3-1544
⑤和洋料理 お可川 元町通二丁目
Okagawa 3-0240
⑥和洋料理 一富士 元町通二丁目
Ichfuji Minatogawa 3-4680
⑦和洋料理 本成駒 元町通二丁目
Hon-Narikomaya Sannomiya Hankyu 3-3288
⑧和洋料理 武蔵 元町通二丁目
Musasi Center-Gai 3-3771
⑨和洋料理 カルメ 元町通二丁目
Carmen Hankyu West Exit 3-2258
⑩和洋料理 ハナワグリル 元町通二丁目
Hanawa Grill 4-6942
⑪和洋料理 ニュー・トーキョー 元町通二丁目
New Tokyo Kutsu Yang Street 3-1422
⑫和洋料理 イタリア 元町通二丁目
Italia Ristorante 3-0376
⑬和洋料理 鯛の壺 元町通二丁目
Takonotsubo 1-0333
⑭和洋料理 コラルキタノ 元町通二丁目
Coral Kitano 2-2251
⑮和洋料理 東栄 元町通二丁目
Higashi Sakaya 2-Sannomiya
⑯和洋料理 又平 元町通二丁目
Matahei Kutsu street 3-0935
*クラブ・料亭 Night Club
⑰和洋料理 松乃家 元町通二丁目
Matsu no ya Harakuma 4-2785
⑱和洋料理 北野クラブ 元町通二丁目
The Kitano Club 2-5171
⑲和洋料理 くらぶ花くま 元町通二丁目
Club Hanakuma 5-1200
*ホテル Hotel
⑳ホテル 神戸オリエンタルホテル 元町通二丁目
Oriental Hotel 3-7771
㉑ホテル 六甲オリエンタルホテル 六甲
Hotel Rokko Oriental 3-3344
㉒ホテル 舞子ヴィラ オリエンタルホテル 舞子
Oriental Maiko Villa (馬場) 6001-3
㉓和洋料理 有馬温泉(東有馬) 古泉閣 有馬
Kosenkaku (有馬) 423-4
*商社 Trading House
㉔和洋料理 朝日麦酒 K. K 元町通二丁目
Asahi Beer Arai-cho 4-7301
㉕和洋料理 ナショナル電化センター 元町通二丁目
National Electric Center Kyomachi-Suji 3-0111
㉖和洋料理 神戸銀行 元町通二丁目
Bank of Kobe Nansu-cho 3-8101

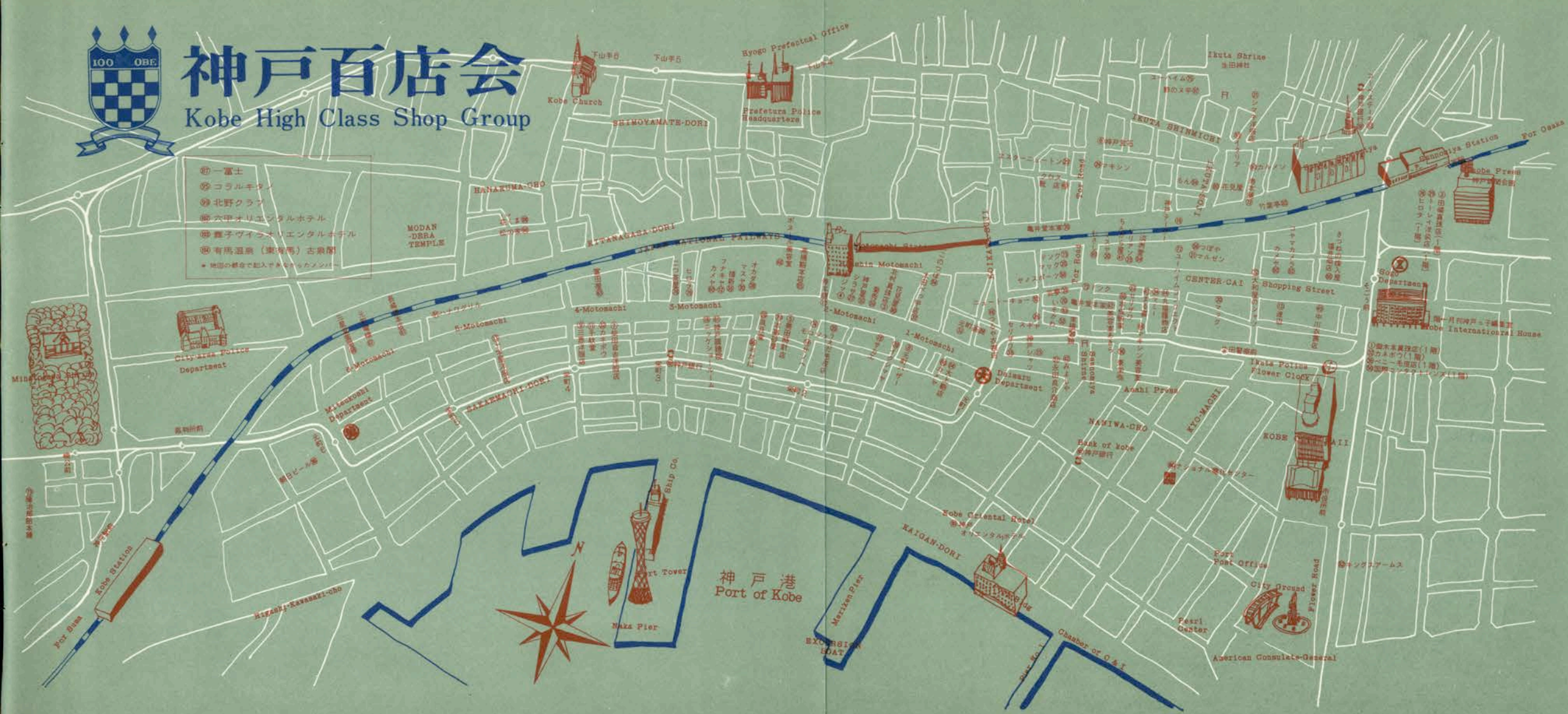


神戸百店会

Kobe High Class Shop Group

- ① 一富士
- ② コラルキタ
- ③ 北野クラブ
- ④ 六甲オリエントホテル
- ⑤ 西子ヴィラオリエントホテル
- ⑥ 有馬温泉 (東有馬) 古泉閣

* 地図の緑色で記入された店名はメンバー



glino

高性能の日野

兵庫日野ジーゼル株式会社

TEL ④ 1191~5



■コンテッサノルノーのご用命は神戸日野モーターへ TEL ④ 5771~5 ■




KOBE: A GREAT BANK, A GREAT PORT

The gateway of Japan to all the world, the magnificent Kobe port, provides the setting for the active, progressive Bank of Kobe. This great Bank has 149 branches spread all over Japan, and the New York Agency, opening on December 12, will be the 150th location.

This agency is being established to strengthen the foreign services of the Bank. Now, The Bank of Kobe, staffed with thousands of experts able to render accurate, dependable banking services, is prepared to serve you to your fullest satisfaction.

ニューヨーク支店開設 / 昭和38年12月12日
THE BANK OF KOBE, LTD.

 **神戸銀行**